

◆ 事務局

建築関係技術者のための「監理技術者講習」 (DVD講習)のスケジュール

回	開催日
①	令和4年4月21日(木)
②	令和4年5月26日(木)
③	令和4年9月29日(木)
④	令和4年11月29日(火)
⑤	令和5年2月15日(水)
⑥	令和5年3月15日(水)

会場: 富山県建築設計会館3階

時間: 受付9:00 開始 講習+試験 9:30~17:25

申込等詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

「令和4年度建築士定期講習」の日程について

令和元(2019)年度に受講された方は今年度が受講年度です。昨年度から申込用紙の窓口配布がなくなりましたので、ご入用の方は建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードしてください。3年前に普及センターの建築士定期講習を受講された方には、年度初めに普及センターから申込用紙が郵送配布されます。

会場コード	日程	会場	講義	定員
3B-01	6月9日(木)	富山産業展示館 (テクノホール)東館	講師	64
3B-02	6月23日(木)	富山産業展示館 (テクノホール)東館	講師	40
3B-03	7月14日(木)	砺波まなび交流館	DVD	64
3B-04	9月8日(木)	高岡文化ホール	講師	60
未定	11月中旬頃	富山市(予定)	講師	64
未定	令和5年 3月中旬頃	富山市(予定)	講師	64

時間: 9:20~17:30

受講料: 12,980円(消費税・テキスト2冊含む)

申込先: 建築士会事務局 平日 9:00~17:00

※詳細は同封のチラシをご覧ください。

(今年度からWEB申込は廃止されました)

問合せ先: 建築士会事務局 担当: 佐藤

◆ 高岡支部

「(公社)富山県建築士会高岡支部創立50周年記念事業」開催のご案内

日時: 令和4年5月14日(土)13:00~16:00 受付12:30~

会場: 高岡市生涯学習センターウイングウイング高岡 1階交流スペース(高岡市末広町1-7)

講師: 能作 淳平 氏(ノウサクジュンペイアーキテクト)

高岡市出身

演題: まちづくりと建築について -プロセスを開く可能性-

内容: 2020年12月に創立50周年を迎えた富山県建築士会高岡支部が創立50周年記念事業としてこれまでの活動についての紹介を通して、これからの活動について考える事業です。一昨年より企画しながらコロナ禍で延期してきましたが再度開催を企画しました。

テーマは「まちづくりと建築」としました。

これまでの支部活動の成果物としての高岡市中心部の都市模型、近代建築マップなどの展示を行います。

記念講演講師は高岡市出身の建築家能作淳平氏です。

当日は講演会と会場の様子をWEB配信します。

建築 CPD: 2単位 (CPDカードをお持ち下さい。)WEB受講者も最後まで視聴された場合は単位を認められます。

定員: 先着順 50名(どなたでも参加できます。)会場では感染防止対策を実施いたします。

参加費: 会員・学生: 無料 会員外: 1,000円

申込先・申込期限: 5月号に同封される予定の「創立50周年記念式典」のチラシをご参照ください。

問合せ先: 高岡支部 担当: 林(TEL:0766-54-5562)

◆ JIA 北陸支部富山地域会

「2022年度通常総会記念講演会」のご案内

日時: 令和4年4月23日(土)16:00~17:30

会場: 富山国際会議場2階特別会議室(富山市大手町1-2)

講師: 大氏 正嗣氏 富山大学芸術文化学部教授

演題: 「未定」

建築 CPD: 2単位の予定

(申し込みの際にCPD番号をお知らせください)

定員: 35名(どなたでも参加できます)

参加費: 無料

問合せ先: JIA 北陸支部富山地域会

担当: 酒井(鈴木一級建築士事務所)

Email: sakai-takeshi@suzuki-ken.jp FAX: 076-421-9118

(申込み方法、詳細情報は JIA 北陸支部ホームページをご覧ください。)



設計事務所向け ZEB の進め方

コロナ禍のなか、本年度初めて開催した支部事業。会場での受講と同時に WEB での配信も行いました。昨年同様に巻瀧副支部長が担当して講師と資料を画面に写しだし、音声は会場のマイクから取り出しての配信。カメラは 2 台。他、スイチャーやその他機材持ち込みでの配信作業。巻瀧さん以外は理解していない状況で、準備にもそれなりの時間がかかりますが WEB 受講者は快適だろうと思います。



講師：持田 和彦氏

ダイキン HAVC ソリューション北陸株式会社

会場：ウイングウイング高岡 研修室 501

開催日程：令和 4 年 2 月 18 日（金）

講演時間：18：00～19：30

参加人数：20 人（内 10 名は WEB 視聴）

内容：改正建築物省エネ法から ZEB の概要説明や ZEB の種類など入り口部分を詳しく資料を見ながら聞き、ZEB 導入の実例の紹介も聞いた。近年は災害時の避難所を ZEB 化することで有事に備える傾向だ。停電時にも自立的に必要なエネルギーを供給できることなど、「レジリエンス強化型 ZEB」という。これらの概念や具体的な条件なども学んだ。また、普及型 ZEB の実例紹介として高岡市で既存建物を ZEB 化した事例について紹介があった。この実例では意外にも断熱化は行わず、設備更新だけでの ZEB 化で補助金を受けたとのことだった。また、ZEB の進め方も具体的に紹介され、今回の講師でもある ZEB プランナーの役割や仕事の内容も知ることができた。省エネ計算ソフトである WEB プロの説明や設計のポイントも学んだ。公的認定制度についても学び、充実したセミナーであった。

建築士技術向上について

ZEB 化するには補助金を受けることが前提にあるようだ。補助金なしで ZEB 化することは稀でまだまだハードルは高いようだ。しかしながら、ZEH 同様に当然建築士としては知っておくべきことである。新しい技術も日進月歩であり、建築士の技術向上に努めていかなければと思った。建築士会には支部や委員会があり、様々なセミナーを企画している。

参加人数

20 名



会場全体の様子

参加者の距離を確保できるような配列にした。



講師の様子

講師と受講者との距離を十分とることでアクリル板を使わないようにし、WEB 配信用カメラが照明反射で見えづらくなることにならないようにした。



会場の様子

セミナーWEB 視聴について

セミナーを WEB 視聴できるようにすることは視聴者にとってはとても便利だが、配信する側には大きな負担がある。これからどのようにしていくべきか検討の必要があるように思う。

報告 | 高岡支部・林 芳宏 |